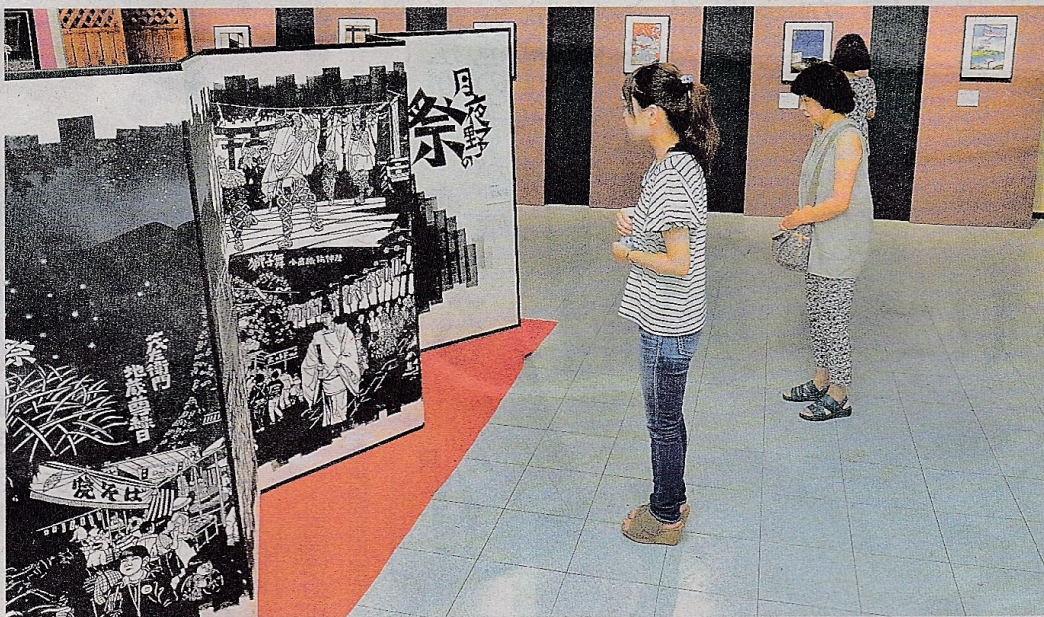


故郷の風景を描いた作品
が並ぶ石田さんの剪画展

みなかみ出身・石田さん個展

故郷の風景鮮やかに

町10周年で「剪画」42点



みなかみ町新設10周年記念事業の一環として、同町出身の石田良介さんの個展が同町月夜野のホンダカーズみなかみで開かれている。石田さんは切り絵の一種「剪画」の創始者。自然豊かな故郷の風景を描いた剪画42点が並んでいる。8月23日まで。

剪画は石田さんが切り絵をより絵画的に表現しようとして創作した名称。今回の個展は、町などでつくる10周年記念事業実行委員会が、旧月夜野町出身の石田さんに白羽の矢を立て企画した。

会場は普段自動車を展示しているが、中心街の文化芸術発信に役立てようと木村ホンダ(木村孝弘社長)がギヤラリーとしても活用している。

水曜休み。午前10時～午後6時。入場料は300円(小中高生200円)で、チケット1枚につき10周年事業で作った非売品の「みなかみ湧水プレミアムウォーター」を1本プレゼントする。問い合わせは町まちづくり交流課(☎0278・25・5028)へ。

みなかみの農村や雪山、寺などの風景を情緒豊かに表現した作品が並び、来場者が見入っている。